

# 回復期リハビリテーション病棟入院料に関わる事項

## 回復期リハビリ病棟における実績指数等状況

### ● リハビリテーション実績指数

		令和8年 ( 4 ) 月	( 7 ) 月	( 10 ) 月	令和9年 ( 1 ) 月
※ ①	前月までの8か月間に、目標別リハビリ病棟を退棟した 目標別リハビリテーションを要する状態の患者数	185 名			
②	①のうち、リハビリテーション実績指数の計算対象とした患者数	137 名			
③	②の患者の、退棟時の FM 得点(運動項目)から 入棟時の FM 得点(運動項目)を控除したものの総和	2,849 点			
④	②の各患者の入棟から退棟までの日数を、当該患者の入棟時の状態に応じた目標別リハビリ入院料の算定日数上限で除したものの総和	59			
<b>リハビリテーション実績指数</b> ( ④ / ② )		47 点			

～ 日常生活動作(ADL)の改善度合い指標 ～

### ● 回復期リハビリテーションを要する状態 ※ ① 内訳

脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント手術後、脳腫瘍、肺炎、急性胆炎、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症、胸神経意振痺等の発症もしくは手術後の状態又は患肢差具訓練を要する状態	26 名			
大脳脊、骨盤、脊椎、股関節若しくは膝関節 の骨折又は 2 根以上の多発骨折の発症後又は手術後の状態	120 名			
外傷手術又は肺炎等の治療時の安静により廃用症候群を有しており、手術後又は発症後の状態	0 名			
大脳脊、骨盤、脊椎、股関節若しくは膝関節 の 神経、筋又は韧带損傷後の状態	22 名			
股関節 又は 膝関節 の置換術後の状態	16 名			